

令和4年度の重点課題

○男女とも「反復横跳び」「立ち幅跳び」において、県平均値かつ全国平均値を下回っている学年が多い。

○新体力テストの意識調査において、「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることが好きですか」の項目で、ややきらい、きらいと答える児童の割合が男子で11.5%、女子13.3%と前年度よりも増えている。

○新体力テストの意識調査において、「運動やスポーツをどのくらいしていますか」の項目で、ときたま（月に1～3日くらい）または、しない児童が男子14%、女子12%である。

上記の課題を受けて具体的に取組んだ事項

○体育科での取組
・授業の初めに、走力、持久力、体幹力を中心としたサーキットトレーニングを行った。

○運動遊びの充実
・竹馬や一輪車などの外遊びの奨励の他に、室内でできる運動の紹介を体育委員会を中心にを行い、運動の日常化を目指した。

○運動朝会「郷GOタイム」の充実
・課題のある項目について、運動能力の向上につながる運動や遊びを紹介した。

令和5年度新体力テストの結果 県平均値(令和4年度)・全国平均値(令和3年度)との比較

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	16.21	20.86	31.18	41.93	36.96	9.26	159.64	25.43	53.71	第5学年	16.32	20.24	37.47	43.21	38.62	9.31	162.35	17.18	59.68

県平均値かつ全国平均値未満

令和5年度新体力テストの結果 県平均値(令和5年度)・全国平均値(令和4年度)との比較

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	16.21	20.86	31.18	41.93	36.96	9.26	159.64	25.43	53.71	第5学年	16.32	20.24	37.47	43.21	38.62	9.31	162.35	17.18	59.68

県平均値かつ全国平均値未満

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか

男子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
第5学年	82.0	18.0	0.0	0.0
女子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
第5学年	71.00	18.00	3.00	8.00

学校独自の意識調査

運動やスポーツをどのくらいしていますか。

男子	ほとんど毎日	ときどき	ときたま	しない	女子	ほとんど毎日	ときどき	ときたま	しない
第1学年	36	39	16	6	第1学年	0	69	19	12
第2学年	32	40	20	8	第2学年	24	55	17	4
第3学年	40	30	12	8	第3学年	46	35	11	8
第4学年	84	16	0	0	第4学年	24	56	11	9
第5学年	54	29	7	11	第5学年	33	35	6	8
第6学年	77	24	16	3	第6学年	36	46	16	0

運動やスポーツは好きですか。

男子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い	女子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
第1学年	68	29	3	0	第1学年	65	31	4	0
第2学年	84	16	0	0	第2学年	70	17	10	0
第3学年	84	12	4	0	第3学年	56	29	4	3
第4学年	89	14	0	0	第4学年	69	28	0	2
第5学年	82	18	0	0	第5学年	70	18	3	9
第6学年	79	16	6	0	第6学年	57	29	4	12

重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

体育の授業で行う取組内容

- ACPの活用
・準備運動の中に授業で取り扱う運動領域に適したACP(アクティブチャイルドプログラム)を取り入れ、児童へ運動する楽しさや心地よさを感じさせる。
- ・月ごとに取り組む内容を教職員に周知し、実施する。
- サーキットトレーニングの充実
・サーキットトレーニングの中に課題改善に向けた動きを取り入れ、児童に正しい方法で、継続的に取り組ませることで体力の向上を図る。

体育の授業以外で行う取組内容

- 運動遊びの充実
・毎週水曜日のロング昼休を活用し遊びの推進を行い、体を動かす楽しさや心地よさを感じさせる。
- 運動朝会「郷GOタイム」の充実
・課題のある項目について、運動能力の向上につながる運動や遊びを紹介し、実践させる。
- 体育イベントの開催
・体づくり運動と関連させ、持久走大会、なわとび大会などのスポーツイベントを開催し、児童の運動意欲を高める。

重点課題

情意面での課題

- 男子
・運動やスポーツをすることが「やや嫌い」または「嫌い」と答える児童の割合は0%であるが、運動やスポーツを「ときたま(月に1～3日くらい)」または「しない」と答えた児童が18%いる。(目標値0%)
- 女子
・運動やスポーツをすることが「やや嫌い」または「嫌い」と答える児童の割合は11%である。(目標値10%未満)

体力面での課題

- 男子
・「握力」、「長座体前屈」、「反復横跳び」「20mシャトルラン」において、県平均値かつ全国平均値より低い学年がある。
- 女子
・「長座体前屈」、「20mシャトルラン」において、県平均値かつ全国平均値より低い学年がある。

令和6年度の重点目標値

- 運動やスポーツが好きと回答する児童の割合を90%以上にする。
- 運動やスポーツを「ほとんど毎日する」、「ときどきする」と回答する児童の割合を85%以上にする。
- 「長座体前屈」、「20mシャトルラン」において、全国平均値、県平均をともに上回る。